

令和5年度帯広市立栄小学校グランドデザイン

児童のキャッチフレーズ

「あたり前のことが
あたり前にできる 栄っ子」

帯広市立栄小学校
Obihiro Sakae Elementary School



- ☆「労少なく、質を高める」を合い言葉に教育活動を推進する。
- ☆困った状況になったら、みんなで力を合わせて乗り越える。
- ☆できる喜びやわかる喜びを感じ得る機会を設ける。
- ☆みんなで子どもの良さを褒める。
- ☆学校だよりや学校のホームページ、新聞等を通して、栄小学校の取組を発信する。
- ☆コミュニティ・スクールの取組を通して、地域との連携を強めていく。

自尊感情や自己肯定感、自己有用感を醸成することを大切にする。また、一人ひとりの子どもの個性が大切にされ、良さを発揮できる教育活動を推進する。

学校教育目標

- よく考え、自ら学ぶ子
- 自分や友達を大切にする子
- ねばり強くがんばる子
- 明るく元気な子

目指す学校像

- 職員が栄小学校で働いていることを料に感じる。
- 子どもたちが栄小学校での生活を楽しいと思う。
- 保護者や地域住民が栄小学校を誇りに思う。

目指す子ども像

- 自分って結構良いかも！と思えるよう一つ上の自分を目指そうとする。
- 他人とかかわるって楽しい！と思えるよう他者と積極的にかかわろうとする。
- 世の中って結構面白い！と思えるよう社会とのかかわりを意識しようとする。

学校経営の重点

『一人一人が成長を実感し 笑顔あふれる栄小学校』

～質の高い日常実践を通して～

児童のキャッチフレーズ

「あたり前のことが あたり前にできる 栄っ子」

重点の具現化

(1) 新しい時代に必要となる資質・能力の育成

□生きて働く知識・技能の習得

- ・デジタルドリルを活用して、子どもたちの教育的ニーズや理解度に応じたきめ細かな指導を行うなど、個別最適な学びを実現する。
- ・指導方法工夫改善教員等により、算数科等での習熟度別指導や少人数指導を実施し、間違えた問題に再度挑戦し続ける姿勢を育てる。

□未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等の育成

- ・1人1台端末でクラウドを活用して思考を可視化して話し合ったり、共同編集したりするなど、協働的な学びを実現する。
- ・難しい問題に挑戦する機会を意図的に設け、問題の解き方を簡潔に説明できるよう指導を工夫する。

□学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性等の涵養

- ・学習のきまりの定着を図り、学年が上がっても学習に円滑に取り組むことができるようにする。
- ・効率的な学習の仕方について理解を図るとともに、学習習慣が身に付くよう指導を工夫する。

□新しい時代に必要となる資質・能力の育成に関する評価

- ・標準学力検査で全国平均を上回ることを目指す。
- ・北海道教育委員会から提供されるチャレンジテストで全道平均を上回ることを目指す。

(2) 豊かな心の育成

□全教育活動を通じた道徳性の育成

- ・自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての学習を通して、道徳的な判断力、心情、意欲と態度を育てる。

□レジリエンス教育の推進

- ・傷ついたり、落ち込んでも、そこから立ち直り、前に進んでいく力(レジリエンス)を高める。

□いじめの未然防止、早期発見・早期解決

- ・いじめについて子どもが主体的に考える機会を設けるなど、いじめの未然防止に努める。
- ・日常の観察やいじめに関するアンケート調査の実施など、いじめの早期発見に努める。
- ・いじめの事実関係を迅速かつ適切に把握し、いじめられた子どもの安全を確保するなど、いじめの早期解決に努める。

□不登校、不登校傾向のある子どもへの対応

- ・不登校の子どものよさを引き出すとともに、「ひろびろチョイス」等、興味・関心のあることに取り組めるよう選択肢や環境を工夫する。
- ・職員、相談員、スクールカウンセラー、関係機関職員が連携して、不登校、不登校傾向のある子どもに組織的・計画的に支援する。

(3) 健やかな体の育成

□体力・運動能力の向上

- ・持久力や瞬発力など、課題となっている能力を高めるよう体育科の指導を工夫する。

□生活習慣、運動習慣の確立

- ・早寝、早起き、朝ごはんを啓発するとともに、遊びを通して、運動する楽しさを感じ得るようにする。

□食に関する指導の充実

- ・学校給食を中心としつつ、教科等において、食と健康の関係や食文化などについて理解を図る。

□危険回避・予知能力の育成

- ・交通安全に留意するとともに、地震や火事が発生した際の対応、不審者への対応などについて理解を図る。

(4) キャリア教育の充実

□中学生等への憧れと今後の生活に対する期待感を高めること

- ・中学生等に対する憧れをもち、今後の学校生活や社会生活に対する期待感を高める。

- 早寝早起き朝ごはん&家庭学習
- 宿題、予習復習、家読(うちどく)
- 学年×10分+10分の家庭学習
- 家庭学習の手引き、生活リズムチェックシートの活用
- 読み聞かせ
- ストップ・ザ・見放題(ノー動画・ノーテレビ・ノーゲームデー)

連携

開かれた栄小学校

情報

- 学校便りやHP、新聞等による情報発信の強化
- 安全ネットワークへの全家庭加入
- 授業参観や懇談会、授業公開、各種行事等の公開
- 学校評価の実施と公表
- さわやかサポート隊、エリアファミリー、CS運営協議員、学校支援地域本部等との連携